



とうおん

# 議会だより

TOON CITY COUNCIL REPORT



シリーズ  
子どもたちの笑顔のために

志津川中央会

「天然のスイーツ」紅まどんなをつくる  
紅まどんな生産者

一般質問  
4議員が市政を問う!!

2024年  
第75号

令和6年11月1日発行

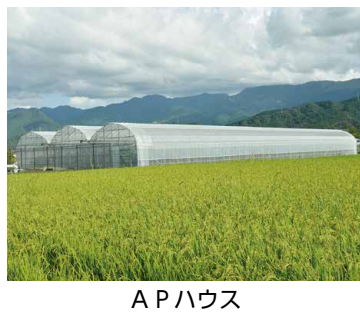
TOON 20<sup>th</sup>  
東温市誕生20周年 2024  
ANNIVERSARY

認定こども園北吉井幼稚園 運動会





「天然のスイーツ」紅まどんなをつくる  
担い手農業者機械等導入支援事業  
紅まどんな生産者 西村 直人さん



◆事業で導入したのは補助金を活用し、液体肥料や消毒を噴きかけるための動力噴霧器とAPハウスを導入しました。紅まどんなは、水に弱く、露地栽培では実に雨を避けるための袋をかける必要があり、雨を遮断できるAPハウスはその必要はなく、効率的な栽培に取り組むことができました。



◆紅まどんな栽培を始めた経緯は東温市での就農を目指してJAえひめ中央での研修中に、紅まどんなの栽培を指導員から勧められました。紅まどんなは、多産多収で、冬の気温が低くなる東温市でも、気温が下がりにくくなる前の12月中旬に収穫できます。



◆収穫までの主な作業は大きく分けて剪定、摘果、施肥、消毒、収穫です。2〜3月に、のこぎりとはさみで剪定し、6〜10月に、果実を一つ一つ選びながら手作業で木から落とす摘果をします。施肥は、3・6・9・11月に固形肥料を木の根元にまき、魚肥などの液体肥料を葉にかけ栄養を吸収させます。消毒は、天候や病害虫の状況を見ながら行います。



◆栽培上の工夫は「紅まどんな」はJA全農えひめの登録商標で、品種名は「愛媛県試第28号」です。糖度、色合い、傷等の厳しい基準をクリアしたもののみが「紅まどんな」として出荷できます。そのため、作物の管理に注意し、雨や風の強いときは夜間でもハウスを閉めに行きます。

◆今後の事業計画は園地の集積・集約化を図りつつ、栽培面積を現在の約2倍の1.5〜2haに拡大することを目指しています。カラマンダリン、デコポン等の新品種にも取り組み、経営の安定化を図りたいです。今後は、JAや個人での販路拡大に加え、ふるさと納税の返礼品としても県内外にPRできるものを作りたいと思います。



子どもたちの笑顔のために  
志津川中央会



◆活動状況は地域の子どもたちが笑顔になり、楽しい思い出を作る活動をしています。隣接地域や子ども会と連携して祭りを開催しています。天満神社の春祭りでは、屋台や紙飛行機大会をし、夏の和太鼓神楽祭では、たくさんのお客さんを出して盛り上げています。天満神社の秋季大祭では、神輿渡御を担っています。他に、草刈り奉仕活動や、歳旦祭に生薑湯の振る舞いをしています。



日赤奉仕団志津川分団と志津川たんぼの会(議会だより第74号掲載)で開催した「防災ひろば」においては、子どもたちにかき氷や綿菓子を作る舞いました。子どもから大人まで「この地域に住んで良かった」「住み続けたい」と思ってもらえるように活動をしています。「子どもたちの笑顔のために」がモットーです。



◆今後の活動は地域内外の組織と連携・協力し、活動をさらに充実させ、継続していきたいです。また、子どもや転入してきた方々に地域の歴史等を伝える機会を作りたいと考えています。地域のつながりを、世代間のつながりを広げ、地域に愛着を持ってもらえるような活動をしていきたいです。

◆会員募集現在、志津川南区から約20人が、中央会で活動しています。子どもたちの笑顔のために、一緒に活動しませんか。

【志津川南区】北吉井小学校校区で愛媛大学医学部西に位置し、平成28年に志津川区と分離してできた新しい区。50歳未満の人口が85.8%を占める東温市で最も若い人が多い地区。9月末の人口は1669人(579世帯)

次号(76号)は「シリーズ」をお休みします。次回(77号)は「下林区」を取材予定です。



◆議会への要望は子どもたちが生まれ育った地域に誇りと愛着を持つことができるような取り組みを進めてほしいため、組織連携のサポートを望みます。他方、自治会に加入しない世帯が増え、地域のつながりが希薄になってきている状況に危機感を持っています。コミュニティ強化施策も促進してほしいです。



緊急

# 家具固定等の補助金 初日可決

## 家具等固定加速化支援事業

南海トラフ臨時情報等を受け、地震に備えるための家具固定器具等の購入・設置費用に対する補助経費を緊急性に鑑み、先行して初日に可決

◆補助金額  
購入等費用の3/4で上限は1世帯15,000円

305万円

問 購入場所・方法は。

答 領収書等があれば、購入場所は、市内外問わない。ネット購入も可能である。

問 対象器具の種類は。

答 固定する金具やガラス飛散防止フィルム等であれば、種類の指定はない。

問 補助事業の周知方法は。

答 広報や新聞折り込み、取扱店へパンフレット配布、ポスター等で周知・啓発する。



冷蔵庫を固定するベルト

## 市庁舎管理費（修繕費）

老朽化等に伴う市庁舎施設の設備修繕に要する費用

326万円



使用中止していた庁舎エレベーター

問 修繕内容は。

答 建築後約25年経過のため修繕が相次いでおり、今年度現在までに、エレベーターのモーター修繕、空調機の部品交換、5階バルコニーの防水補修等の修繕をし予算を執行したため、今後の修繕に備え見込み計上した。

## 公共土木施設災害復旧事業

梅雨前線豪雨により被災した道路等の復旧工事に要する経費及び豪雨災害等に備えるための経費

950万円



日浦線崩土（重機借上）

問 7月の梅雨前線豪雨により被災した場所は。

答 則之内2か所、河之内、山之内、樋口、上林それぞれ1か所の計6か所である。

問 8月末の台風10号による被災は。

答 則之内で1か所被災があった。

一般会計補正予算（専決分含む）

# 5億655万円

（累計203億6220万円 前年度同期比15.8%増）

## 担い手農業者機械等 導入支援事業

認定農業者等の農業用機械等導入経費に対する助成に要する経費

2157万円



8条植えの田植え機（参考）

問 導入する農業機械等の内容は。

答 事業実施主体の認定農業者とJAえひめ中央に対し補助を行う。乾燥機・自動計量選別機及び低温貯蔵庫1件、4条刈りのコンバイン2件、8条植えの田植え機1件、乗用管理機1件、APハウス（柑橘園地）1件、自走式動力噴霧器1件である。

## 有機野菜等面積拡大支援事業

認定農業者等の有機農業面積拡大等に係る農業機械の導入に対する助成に要する経費

80万円

問 補助要件に栽培品種の指定はあるのか。

答 栽培品種の指定はないが、3年後に拡大する有機農業面積を定める必要がある。

問 新規に有機栽培を始める人も対象になるのか。

答 本事業は2年の事業期間であって、申請に当たり有機JAS認証事業者等であることが補助要件となっているため、新規で有機栽培を始める方は、難しいと考える。



有機JASマーク

※有機JAS認証の取得には、

- ・栽培を開始する2年以上前から農地に禁止された農薬・化学肥料を使用していないこと。
- ・ほ場や施設・用具に農薬や化学肥料などの使用禁止資材の飛散・混入がないこと。
- ・遺伝子組み換え種苗は使用しないこと。

など、農林水産大臣の登録を受けた登録認定機関から認定を受ける必要があり、認定を受けるまでに農場での実地検査も実施されます。

# 9月 定例会



本会議の動画はこちらから視聴できます。

第4回東温市議会9月定例会が8月30日から9月26日まで28日間の会期で開催されました。  
今定例会では市長提案の一般会計補正予算等19議案（報告3件、補正予算3件、条例改正1件、その他議案2件、契約1件、認定8件、人事案件1件）及び請願1件の合計20議案を審議しました。

## 野菜・花き等産地供給力 強化支援事業

野菜・花き等の産地基盤強化に対する助成に要する経費

609万円



里芋掘取機（参考）

問 申請者への補助金額が、補助率1/2より少ない額となった理由は。

答 補助対象事業費に対し、県1/3以内、市1/6以内、合わせて1/2以内で補助するものであるが、今回は県からの補助配分が74.8%となったため、補助金額が少なくなった。



# 令和6年9月定例会提出議案

## 報告

- 報告10 専決処分の報告  
11 和解及び損害賠償の額の決定  
報告12 健全化判断比率及び資金不足比率  
令和5年度の健全化判断比率・資産不足比率を報告

## 補正予算

- 議案37 一般会計補正予算（第4号）  
4、5ページ参照  
議案38 一般会計補正予算（第5号）  
4～6ページ参照  
議案39 介護保険特別会計補正予算（第1号）

## 条例改正

- 議案40 国民健康保険条例の一部改正  
6ページ参照

## その他

- 議案41 愛媛県地方税滞納整理機構の共同処理する事務の変更及び規約の変更  
議案42 愛媛県後期高齢者医療広域連合規約の変更  
諮問1 人権擁護委員候補者の推薦

## 契約

- 議案43 東温市立重信中学校中校舎長寿命化改修建築主体工事変更請負契約の締結

## 認定（令和5年度決算）

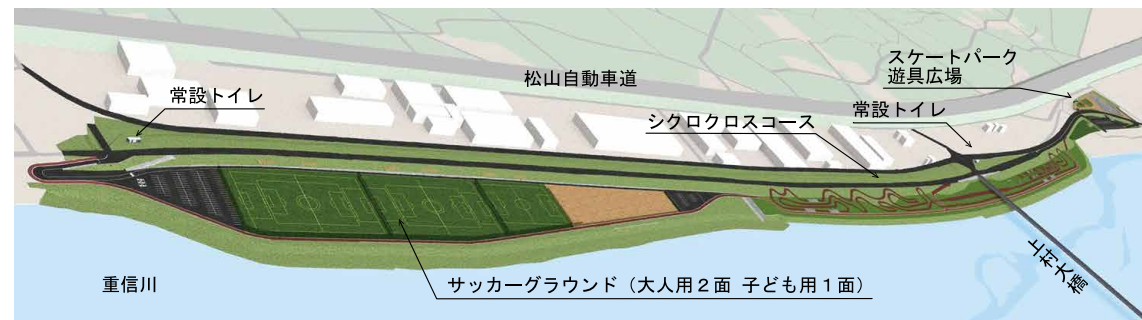
8、9ページ参照

- 認定1 一般会計歳入歳出決算認定  
認定2 国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定  
認定3 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定  
認定4 介護保険特別会計歳入歳出決算認定  
認定5 田窪第2工業団地特別会計歳入歳出決算認定  
認定6 吉久工業団地特別会計歳入歳出決算認定  
認定7 水道事業会計決算認定  
認定8 下水道事業会計決算認定

## 請願

【閉会中の継続審査分】

- 請願3 東温市高齢者タクシー利用助成制度の創設を求める請願



## 年度計画

|      |                                                     |
|------|-----------------------------------------------------|
| R6年度 | ・芝生の散水設備設計<br>・サッカーグラウンド整備（進入路、造成等）<br>・トイレ（常設2箇所）  |
| R7年度 | ・サッカーグラウンド整備（芝生下地土壌敷均し）<br>・芝生の散水設備工事<br>・スケートパーク整備 |
| R8年度 | ・芝生張り・養生（大人用2面）<br>・シクロクロスコース整備                     |
| R9年度 | ・芝生張り・養生（子供用1面）                                     |

※管理棟、トイレ増設等については検討中

9月11日、委員会所管事務調査として、重信川かわまちづくりに係る公園整備事業の進捗状況について確認し、担当課より公園整備の年度計画の説明を受けた。また、天然芝グラウンドについて、市内外からの期待が大きい旨の説明があった。

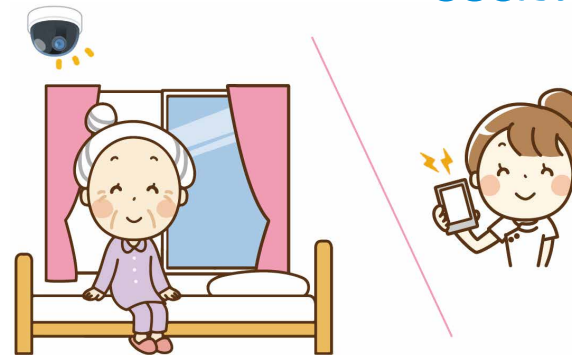
## 総務産業建設委員会

委員長 永井 大介

## 介護施設開設準備経費助成事業

介護施設等の大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボット・ICTの導入に対する補助金の配分基礎単価引き上げに伴う増額

380万円



見守り機器導入（イメージ）

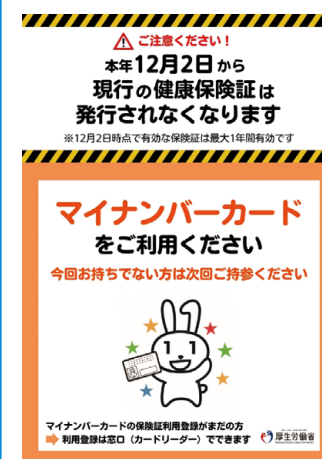
問 事業の目的は。

答 介護従事者の負担軽減等を図るため、介護施設等の設備を整備する。

問 導入機器の内容は。

答 居室に取り付けたセンサーが利用者の行動を認識し、介護職員のスマートフォンに届く「見守り機器」を導入する。

## 東温市国民健康保険条例の一部改正



## 改正理由

国民健康保険法の一部改正により、本年12月2日以降、現行の被保険者証が発行されなくなるため。

※令和6年12月1日時点で、国民健康保険証に記載している有効期限まで使用できる。

問 現行の保険証がなくなり、マイナンバーカードを使用することになるのか。

答 マイナンバーカードを取得している方は、原則、使用することになる。

問 マイナンバーカードを取得していない方はどうなるのか。

答 病院等を受診することができる「資格確認書」を交付する。

## 北吉井小学校エレベーター設置工事

北吉井小学校エレベーター設置工事に係る工期変更に伴う経費

96万円



北吉井小学校のエレベーター設置予定箇所

問 工期変更の内容は。

答 当初の工期は、7月から12月までの6か月、変更後の工期は、11月から8月までの10か月である。

問 工期延長が必要となった理由は。

答 当初、工期を6か月として入札を執行したところ、応札業者がなく、入札不調となった。要因は、エレベーター取付技術者の不足によるものであった。工期を10か月に延長した上で、改めて入札を執行するため、増額となる見込費用を補正予算に計上したものである。

## 総合公園管理棟改修工事

総合公園管理棟の防水工事等実施設計に要する経費

165万円



雨漏りしている管理棟の屋根

問 雨漏りがひどい状況はいつからか。また、雨漏りの原因は。

答 管理棟は平成8年度に竣工し、その後10年経った頃から雨漏りがあり、これまで小規模の修繕を繰り返してきた。原因は不明であり、様々な要因が考えられるため、今回、原因調査を行い、予防措置を含めた工事を実施する予定である。



## 公共施設自立・分散型エネルギー設備等導入事業委託料

災害時に業務を維持すべき施設（3施設）と指定避難所（16施設）を調査

748万円



災害時に業務を維持すべき施設 川内支所

問 調査結果は。

答 19の市有施設について調査を行い、市庁舎・川内公民館・ふるさと交流館について太陽光パネルの設置が困難との結果が出ている。

## さくらの湯観光物産センター維持管理事業

845万円

問 令和5年度の観光物産センターの経営状況は。

答 収入額は約2,520万円で、72万円程度の赤字となっている。

## 東温市介護保険特別会計



介護予防事業

問 保険料が年々上昇し、県下でも上位にあると聞いているが、どのような状況か。

答 直近の3期の保険料（基準額）については同額で、引き上げていない。第8期計画は県下で1位であったが、他市町の保険料が引き上げられ、第9期は2位となっている。本市は介護施設が充実しており、サービスの利用が多いことが保険料が高くなる要因の1つとなっていることから、引き続き介護予防事業を推進していきたい。

## えひめ人口減少対策総合交付金

400万円



むぎの穂保育園 ひがし みき 美輝さん

問 交付内訳は。

答 若年出産世帯応援事業、保育士確保対策事業、出会いの場創出事業となっている。なお、保育士確保対策事業の対象者1人は県外から転入された方である。

## 要保護・準要保護児童・生徒援助費

2115万円

問 要保護・準要保護児童（生徒）に係る基準等は。

答 生活保護法に規定する要保護者である場合は、当該児童（生徒）を「要保護児童（生徒）」としている。また、児童（生徒）の保護者が要保護者に準じる程度に困窮していると認められる場合は、「準要保護児童（生徒）」となる。なお、就学援助を受ける場合は、いずれも教育委員会が認定を受ける必要がある。

## 有害鳥獣捕獲事業負担金

1630万円



捕獲器

問 有害鳥獣の種類別捕獲数と捕獲隊の人数は。

答 令和5年度の捕獲頭数は、猪220頭、鹿360頭、猿47頭、カラス・カワウ364羽、タヌキ・ハクビシン・キツネ220頭で、前年度と比較すると鹿やカワウなどが増加している。また、捕獲隊の人数は、令和3年度64人、令和4年度60人、令和5年度58人である。

# 令和5年度 決算



財政指標は 健全を維持

### 一般会計

歳入  
決算額

184億5133万円  
(前年度比 △1.3%)

歳出  
決算額

172億 459万円  
(前年度比 △1.6%)

### 全会計

歳入  
決算額

305億9800万円  
(前年度比 △2.1%)

歳出  
決算額

292億3697万円  
(前年度比 △1.3%)

## 注目事業



2351万円

### ねんりんピック開催事業

令和5年10月28日(土)～30日(月)開催



3億6291万円  
(繰越明許費含む)

### スマートIC整備事業

令和6年3月23日(土)開通

### アートヴィレッジとうおん創生事業

## アート・ヴィレッジとうおん 構想成果検証等業務委託料

418万円



東温アートヴィレッジセンター

問 どのような検証を行ったのか。

答 これまでの構想に係る実施事業の結果分析や関係者へのヒアリング、課題の洗い出しを行い、これからの方向性をいくつか提示された。今後、総合計画、総合戦略の切り替えのタイミングに合わせて、計画の連携性や関係性を加味しつつ、分析結果を基に方向性の検討を進めていきたい。

## 経常収支比率の現状と今後は

経常収支比率とは、財政構造の弾力性を判断するための指数で、高いほど財政に余裕がない状態にあることを示す。

令和5年度は96.3%で、前年度の95.3%を1.0ポイント上回った。

(単位: %)

| 区 分  | R 1  | R 2  | R 3  | R 4  | R 5  |
|------|------|------|------|------|------|
| 全国平均 | 93.2 | 94.4 | 88.9 | 92.2 | 未発表  |
| 県平均  | 90.2 | 88.9 | 85.4 | 89.2 | 未発表  |
| 東温市  | 96.0 | 96.2 | 90.3 | 95.3 | 96.3 |

問 経常収支比率の妥当値は。

答 一般的に75～80%が妥当とされているが、制度改正等の影響により、多くの市町村が80～100%の間にある。第5次行政改革大綱・実施プランの推進による事業の選択、効率的な予算の執行に努め、当面は95%を下回ることを目指す。

問 経常収支比率を高めている要因は。

答 総合公園ローラースライダーやさくらの湯等の修繕費の増加、生活保護費や子ども医療費等の増加、会計年度任用職員の報酬の増加等である。



**主権者教育の推進を**



わたなべ ゆうじ 議員

**問** ①小・中学校における主権者教育の実施状況は。  
②主権者教育を実施する上で留意していることは。

**答** ①各学校において、主権者としての知識やスキルを身に付けるため、社会科や特別活動、生活科、総合的な学習の時間等を活用し取り組んでいる。

学校だけでなく、家庭や地域全体が連携して、主権者教育の推進を図ることが課題

**教職員の抱えるストレスへの対応を**



北吉井つ子シトラスリボンプロジェクト：リボン作り

**問** ①ストレスチェックによる高ストレス者の割合の推移は。  
②ストレスの要因とその対応策は。

**答** ①高ストレス者の割合は、小中学校で平成30年度が7.9%で、以降9.3%、5.8%、7.7%と推移し、令和4年度が9.5%となっている。年度により割合が上下している。

②新たに担当する

である。  
②一面的な見解に偏らず、事実を基に多面的・多角的に考察し、公正に判断する力を育めるよう、適切な方法で指導する必要がある。（教育委員会事務局長）

**移住定住促進のための施策の充実を**

**問** ①ナンバリーワン戦略（決め打ち型移住）の成果は。  
②オンリーワン戦略（決め打ち型移住）の方向性は。

**答** ①移住コンシェルジュ2人が常駐し、個別の相談に応じている。相談件数も増え、県外からの移住者は年間100人程度で推移している。

②独自のオンリーワン戦略によって本市の魅力が高まれば、結果としてナンバリーワンにつながる可能性がある。今後、更なる戦略の検討を進める。（地域活力創出課長）

**医療的ケア児の支援を**



こんどう ちえみ 議員

**問** ①医療的ケア児の現状と支援の状況は。  
②相談窓口の現状と今後の取り組みは。  
③保育所や幼稚園、学校での受け入れ体制の整備を。

**答** ①医療的ケアを必要とする児童は14人把握している。状況に応じ、各種サービスの検討を行い、関係者の連携を図りながら支援している。

②相談窓口は社会福祉課であるが、保育

**高齢者・障がい者福祉支援相談窓口の設置を。**

**問** ①高齢者の終活支援相談窓口の設置を。  
②窓口における軟

所・幼稚園への入所・入園相談、母子保健等の各窓口における相談がきっかけとなるケースが多い。適切な情報提供など、相談支援体制の充実に取り組む。（市民福祉部長）

③現在、保育所や幼稚園では看護師や認定特定行為業務従事者の研修を受講した保育士等はいないため、受け入れはできていない。受け入れについて、検討している段階であり、今年中に先進地視察を行う。事業の開始に向けて保育所等と連携を図り、来年度中に受け入れの体制を整えたい。（保育幼稚園課長）

今後の本市の課題として捉え、研究と並行して進めたい。（市長）

**軟骨伝導イヤホンの利用状況、設置箇所の拡充、市民への周知を。**

**答** ①地域包括支援センター窓口にて「終活支援窓口」の揭示を行う。

②軟骨伝導イヤホンや税務課、長寿介護課、市民課の窓口で設置している。市民サービスの向上と業務効率化を目指し、広報誌等で周知し、設置箇所の拡充を検討する。（長寿介護課長）

③聴覚や発話に困難がある方の意思疎通や社会参加に有意な公共インフラと考える。ホームページ等を通じて周知・啓発する。（社会福祉課長）



軟骨伝導イヤホン

9月定例会  
**一般質問**  
**4議員が**  
**市政を問う!!**



各議員の枠内にあるQRコードを読み取ると議会本会議での一般質問の動画を観ることができます。

**1 主権者教育の推進を**  
**2 教職員の抱えるストレスへの対応を**  
**3 移住定住促進のための施策の充実を**

わたなべ ゆうじ 議員

**1 医療的ケア児の支援を**  
**2 高齢者・障がい者福祉**

こんどう ちえみ 議員

**1 学校給食費を無償に**  
**2 国保税の子ども均等割の無償化を**  
**3 市で働く非正規労働者について**

もり しんいち 議員

**1 東温市版 DX まちづくりの展望は**  
**2 愛大地域協働センター中予東温の成果は**  
**3 空き家、空き地対策は**  
**4 市長公約の達成度と東温市の未来への展望は**

やまうち こうじ 議員

**議会Q&A**



本会議の動画はこちらから視聴できます。

**Q 本会議を傍聴するには。**

**A 本会議は、一般に公開されており、どなたでも傍聴できます。**  
定例会の日程は、「議会だより」裏表紙や東温市議会ホームページの会議日程で確認できます。

傍聴を希望される方は、本会議当日に市役所5階傍聴席入口にて傍聴券の交付を受け、傍聴券に住所及び氏名を記入してから入場してください。

議場に来ることができない場合は、インターネットで映像配信（ライブ配信や過去の議会の映像の配信）をしておりますので、ぜひ、ご視聴ください。





**① 議員報酬の月額について**  
正副議長、議員それぞれ5万円増額すること。  
※現在の議員報酬額  
議長 (39万6千円)  
副議長 (32万3千円)  
議員 (29万7千円)  
**② 改定時期を令和7年4月1日とすること。**

令和6年第3回定例会(6月)での中間報告に基づき、8月1日市長に対し、「東温市議会の議員の議員報酬の改定に係る申し入れ」を行いました。

**議員定数等調査  
特別委員会**  
委員長 松末 博年

**申し入れ内容**

がんばったポーズ



き組 (年長)

たのしかったポーズ



みどり組 (年長)

**認定こども園**

**北吉井幼稚園**

**運動会**

表紙は、認定こども園北吉井幼稚園の運動会の様子です。幼稚園最後の運動会になる年長組の子どもたちに決めポーズをもらいました。



**学校給食費を無償に**



もり しんいち 議員



**問** 学校給食費を無償にする場合の幼稚園、小学校、中学校それぞれの市の負担は。  
**答** 令和6年度の児童・生徒数及び令和5年度の給食実施回数で試算すると幼稚園が約908万円、小学校が約8053万円、中学校が約4475万円、合計で約1億3436万円となる。(学校給食センター所長)



学校給食センター

**問** ①国保税の子ども均等割の無償化を止める場合の市の負担は。  
**答** ①令和6年度7月末時点の被保険者数に基づき低所得世帯の軽減措置の適用を考慮して試算した場合、約760万円となる。  
②社会保険の適用拡大や団塊世代の後

**国保税の子ども均等割の無償化を止める場合の市の負担は。**

**問** ①国保税の子ども均等割の無償化を止める場合の市の負担は。  
**答** 令和6年8月1日時点において、  
①男性62人、女性414人、合計476人で、全て会計年度任用職員となっている。  
②男性12人、女性22人の合計34人である。  
③男性1人、女性31人の合計32人である。(総務課長)

**市で働く非正規労働者について**

**問** ①Wee-bingの実現を。  
**答** ①市民ニーズに合わせた行政サービス、職員の働き方改革等を踏まえ実現していきたい。  
②市長を本部長とし、全庁横断的組織、デジタル庁窓口BPR・総務省地域情報アドバイザーの支援も

**東温市版DX まちづくりの展望は**



やまうち こうじ 議員



**問** ①Wee-bingの実現を。  
**答** ①市民ニーズに合わせた行政サービス、職員の働き方改革等を踏まえ実現していきたい。  
②市長を本部長とし、全庁横断的組織、デジタル庁窓口BPR・総務省地域情報アドバイザーの支援も

**愛大地域協働センター 中予東温の成果は**

**問** 事業の進捗状況と東温市民の生活に係る成果と展望は。  
**答** 健康・医療分野での成果は出ており、生活習慣改善による健康・長寿の促進に寄与している。医療連携、医工連携による地元企業との製品開発も大学と共同で成果報告会による情報共有を実施し、さらなる伸展を目指している。(産業建設部長)

**市長公約の達成度と東温市の未来への展望は**

**問** ①重信・川内の一体化は。  
**答** ①新市建設計画に基づき地域間交流、格差是正の取り組みは多岐にわたり両地区の均衡ある発展につながった。  
②2期目に掲げた6項目の公約は着実に進んでおり、引き続き将来を展望した「まちづくりの基盤」を整えていく。(市長)

**空き家、空き地対策は**

**問** 空き家バンク制度の現状と次のステップは。  
**答** 空き家対策専門の地域おこし協力隊による調査、バンク活用、空き家相談窓口「東温市アキカツカウナター」の設置等総合的に対策を推進する。(産業建設部技監)

**産学官連携の幅が広がる愛大地域協働センター中予東温**



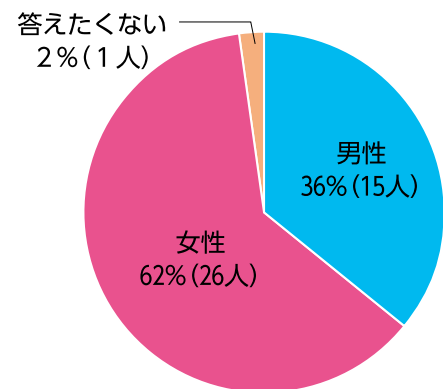
産学官連携の幅が広がる愛大地域協働センター中予東温



# 議会だよりモニターアンケート結果

広報広聴特別委員会では、市民にわかりやすく議会活動を伝えるため「議会だより」の内容の充実を図ってまいりました。市民の意見を取り入れよりよいものとするために、「とうおん議会だより第73号（令和6年5月1日発行）」において、「議会だよりモニター」を実施しました。42人の市民がモニターになりアンケートに回答していただきました。アンケート結果の一部をお知らせします。

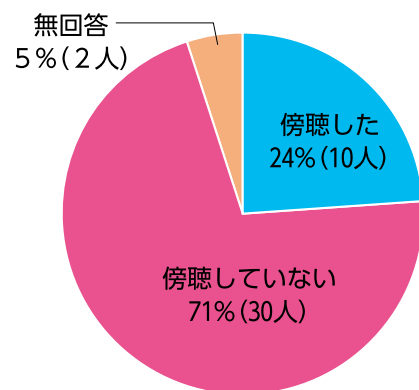
## ○性別は？



## ○年齢は？

| 年齢     | 人数  |
|--------|-----|
| 20歳代   | 2人  |
| 30歳代   | 1人  |
| 40歳代   | 7人  |
| 50歳代   | 4人  |
| 60歳代   | 13人 |
| 70歳代   | 12人 |
| 80歳代以上 | 3人  |

## ○傍聴またはインターネット視聴をしましたか？（モニター42人のうち）



## ○印象に残った記事は？（複数回答）

| 順位 | 項目[上位4項目]                          | 人数  |
|----|------------------------------------|-----|
| 1  | シリーズ予算化された事業 その後 通学路交通安全緊急対策事業(P3) | 26人 |
| 1  | 3月定例会 公園整備事業(P7)                   | 26人 |
| 3  | 3月定例会 一般質問(P11~14)                 | 22人 |
| 4  | 3月定例会 東温市誕生20周年記念事業(P6)            | 17人 |

## ○掲載してほしい記事や情報は？（複数回答）

| 順位 | 項目[上位4項目]      | 人数  |
|----|----------------|-----|
| 1  | 市民意見や市民が登場する記事 | 21人 |
| 2  | 議案などの詳細        | 12人 |
| 3  | 議会や審査の流れ       | 11人 |
| 4  | 議会傍聴者の感想       | 8人  |

## ○関心のある分野は？（複数回答）

| 順位 | 項目[上位4項目] | 人数  |
|----|-----------|-----|
| 1  | 生活・環境     | 29人 |
| 2  | まちづくり     | 26人 |
| 3  | 福祉        | 16人 |
| 3  | 健康・医療     | 16人 |

## ○とうおん議会だよりに対する意見は？

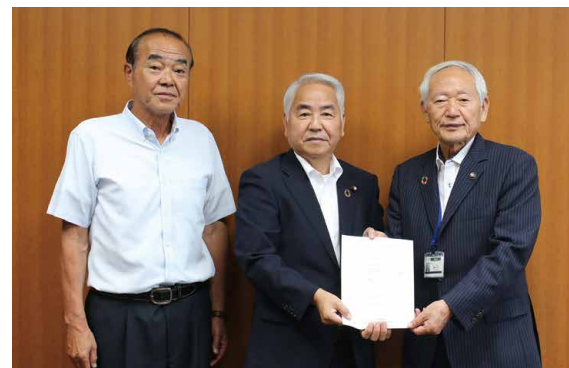
- 事業や活動内容等を写真やイラスト等で一目でわかりやすいようにしてはどうか。
- 縦書きと横書きの両方があるので、すべて横書きにしてはどうか。

## ○市民が関心を持つために議会として必要な取り組みは？

- 初めてインターネットで議会を視聴して、簡単に見ることができ良かった。もっと周知すれば良いと思う。
- 今まで議会だよりを熟読してなかったが、今回モニターになり、議会活動や市政を知ることができ議会への関心が深まった。モニターを増やしていければ良いと思う。

議会だよりモニターアンケートにご協力くださいました市民の皆さまに、心よりお礼を申し上げます。

ご意見を参考に今後もさらに「市民に伝わる」議会だよりにするために努めてまいります。  
広報広聴特別委員会



議会報告会で市民から出されたご問題に関する意見等について、委員会で協議・検討した結果、市に対し申し入れることになりました。10月3日市長に対し、申し入れを行いました。

### 申し入れ内容

- ①生ごみの減量化を促進するため、補助対象となる生ごみ処理容器及び電気式生ごみ処理機に係る機種等の周知及び補助制度の拡充を図ること。
- ②容器包装リサイクル法に基づくプラスチック製容器包装（チューブ類等）の分別収集に係る周知徹底等を図ること。
- ③資源リサイクルの更なる推進に向けた、重信地区・川内地区におけるビンの回収方法（色別回収）の統一化を図ること。
- ④「ごみ袋への氏名記入の必要性等」に係る市民への説明・周知徹底を図ること。
- ⑤「ごみの減量化を図るため、生ごみの水切りや刈り草等の乾燥等、ごみ出し時に水分を減らす方法の周知徹底を図ること。
- ⑥「ごみ分別に関して広報誌に特集記事等を掲載すること（「ごみの分別はわかりやすい」・東温市LINE公式アカウントの「ごみ分別検索」の有効活用を含む。）。



「ごみの分別はわかりやすい」はこちらからも閲覧できます。



当委員会では、議会だより、議会報告会等について調査・研究を進めてきました。議会だよりについては、「開かれた議会を目指し、議会自らが情報を発信することにより、議会の活性化と議員の資質向上を図る」ことを目的に発行しています。さらに、内容の充実を図るため、昨年研修会を行い、その研修を踏まえ「発行編集方針」の改訂や「議会だよりモニター」を実施しました。

「議会だよりモニター」については、試行的に、議員が直接数人の市民にお願いする方法で実施しました。主な内容は15ページのとおりで、次に、議会報告会については、昨年4月19日の第1回開催に続き、5月17日「第2回議会報告会」を開催しました。「ごみに関する問題」について、市民と議員が直接意見交換を行い、市民から様々な意見が出されました。これらの意見は、文教市民福祉委員会で検討され、市長に申し入れを行いました。

## 文教市民福祉委員会

委員長 丹生谷 美雄

## 広報広聴特別委員会

委員長 安井 浩一





人シリーズ

## 地域を守り育てる

### 農業でありたい

有限会社

ジェイ・ウィングファーム

取締役 大森 陽平さん



東温市は本当に素晴らしいまちだと思います。自然に恵まれ、田畑はきれいに管理され、昔ながらの農村の原風景も残っており、温暖で災害が少なく人が優しい。これは先人から受け継がれてきた財産です。この財産である景色、景観を守り農村の集落機能を維持していくこと、これが私たち農業に携わる者が一番に考えなくてはならないことです。



SAKURA select 選定品 媛もち麦

この想いにご賛同いただき、弊社の「媛もち麦」「押はだか麦」が、さくらセレクトに選定されました。その麦を作る過程で「麦秋」と呼ばれる麦の穂が熟れる初夏の季節があります。それまで辺り一面青々としていた麦畑が、一斉に紫色や黄金色に染まります。この麦畑の景色を東温市で育つ子どもたちにとっての原風景の一つになればと願いを込めて作り続けていきます。



## 12月定例会のお知らせ(予定)

| 日  | 月                 | 火                 | 水                  | 木                  | 金                       | 土  |
|----|-------------------|-------------------|--------------------|--------------------|-------------------------|----|
|    | 12/2              | 3                 | 4                  | 5                  | 6<br>開会<br>総務・文教<br>委員会 | 7  |
| 8  | 9                 | 10<br>一般質問        | 11<br>一般質問         | 12                 | 13<br>質疑<br>予算委員会       | 14 |
| 15 | 16<br>調査日<br>(総務) | 17<br>調査日<br>(文教) | 18<br>総務委員会<br>分科会 | 19<br>文教委員会<br>分科会 | 20                      | 21 |
| 22 | 23                | 24<br>予算委員会       | 25<br>閉会           | 26                 | 27                      | 28 |
| 29 | 30                | 31                |                    |                    |                         |    |

本会議 議場での会議

※総務委員会は、総務産業建設委員会  
文教委員会は、文教市民福祉委員会を略して記載

**注** 8月1日発行のとうおん議会だより第74号の5ページに掲載した「産世帯応援事業」において、助成対象年齢が全年齢に拡充されるのは、令和6年4月1日以降に出産した世帯が対象となります。

## 議会インターネット中継

「市のホームページ」で議会開会中、生中継がご覧になれます。

また、過去の録画中継もご覧になれます。



市議会ページ

東温市  
イメージキャラクター  
いのとん



マチイロ

議会だよりが  
スマホで読めます。



## 編集後記

「議会は何しているの？」

私たちは広報広聴特別委員会委員として、議会活動をいかに分かりやすく皆さまにお伝えできるかをテーマに、協議を重ねてまいりました。

紙面についてご意見をくださった方々や、モニターとして提言をいただいた皆さまに支えられ、編集を終えることができました。

次号からは新メンバーに引き継ぎます。ご愛読ありがとうございます。ございました。

(丹生谷 美雄)

発行責任者 丸山 稔  
広報広聴特別委員会

委員長 安井 浩二  
副委員長 相原真知子  
委員 近藤千枝美

丹生谷美雄  
松末 博年  
渡部 勇次  
永井 大介  
野口 竜